



平成23年4月21日

各位

会社名 パナホーム株式会社
代表者名 取締役社長 藤井 康照
(コード番号 1924 東証・大証第1部)
お問合せ先 経理担当執行役員 北川 賀津雄
TEL (06) 6834-5111 (代表)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年10月27日に公表した平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成23年3月期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：百万円)

| 【連結】 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|---------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 270,000 | 8,000 | 8,000 | 3,300 | 円 銭 19.64 |
| 今回修正予想 (B) | 269,500 | 7,800 | 8,100 | 4,300 | 25.59 |
| 増減額 (B-A) | △500 | △200 | 100 | 1,000 | — |
| 増減率 (%) | △0.2% | △2.5% | 1.3% | 30.3% | — |
| (ご参考)前期実績(平成22年3月期) | 260,388 | 5,343 | 5,141 | 2,428 | 14.45 |

2. 修正の理由

国内住宅市場にゆるやかな回復傾向が見受けられるなか、販売は堅調に推移しておりましたが、東日本大震災による引渡し遅れが一部発生したこともあり、売上高および営業利益は平成22年10月27日に公表した予想値（以下、「前回予想」）を若干下回る見込みです。経常利益につきましては、持分法適用関連会社の収益の良化等により前回予想を上回る見込みです。なお、当期純利益は、震災関連費用約4億円を特別損失として計上しましたが、税効果対象外子会社の収支改善および評価性引当額の減少等に伴う税金費用の軽減により前回予想を上回る見込みとなったため、前回予想値をそれぞれ上記の通り修正いたします。

(注) 本資料の業績予想数値は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なることがあります。実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社を取り巻く経済情勢・需要動向等の変化、金融情勢の変化、地価の大幅な変動等があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

以上